

# ろうきん市民活動助成金2011年度報告会

ご支援の皆様

当会も協力した1つの調査活動「生物に現れた各地の環境変化」の中間報告発表を今日済ませてきました。「健康と環境の問題を生物変化を指標として考える」ことを目的にした活動です。

これについては、アンケート用紙の印刷手配に始まり、回答の着払い受取り場所になっていただくなど、当会の森上会長の一通りでない全面のご協力を頂いて実施できたものです。発表者の津谷から厚く御礼申し上げます。

また、ご協力くださった多くの団体と個人の方々にも厚く御礼申し上げ、この報告内容を添付ファイルでお送り申し上げます。

活動の主体は、当会も会員になっているNGOつくば市民大学のひとつのグループで、中央労働金庫の助成を受けて実施したもので、12年度も助成継続を申し込んでおりますので、今後ともよろしくご願ひ申し上げます。

添付したパワポには、表示コマンドのプルダウンメニューで「ノート」を選びますと、スピーチの全文章がご覧になれます。印刷でもノートを選択すると講演文章と図を一緒に印刷できます。

身体を使って大勢の人を集めてのボランティア活動報告が多い中、デスクワーク的な活動で引け目を感じたのですが、意外にも相当なお褒めを頂きました。「きちんと成果結果を出している」「生き物が減ったとは感じていたけれども、

こんな風に詳細に示されると驚くべき実態に目が覚める」などと。

質問を含めた発表時間制限はわずか9分だったので、一番問題のイソシアネートに関してはCS支援センター会報記載の資料を配布したと一言のべただけでしたが、終了後に3つのグループから若い方が寄ってこられ、「これは大変だと思った」「ぜんぜん知らなかった」「イソシアネートという名前を覚えなきゃ」「ウレタンなら分かるけど、ウレタンになっても問題なの？」と質問攻めでした。

2012.02.03 津谷

ろうきん市民活動助成金2011年度報告会

2012/2/3東京

私たちの生きている地域の地図作り・

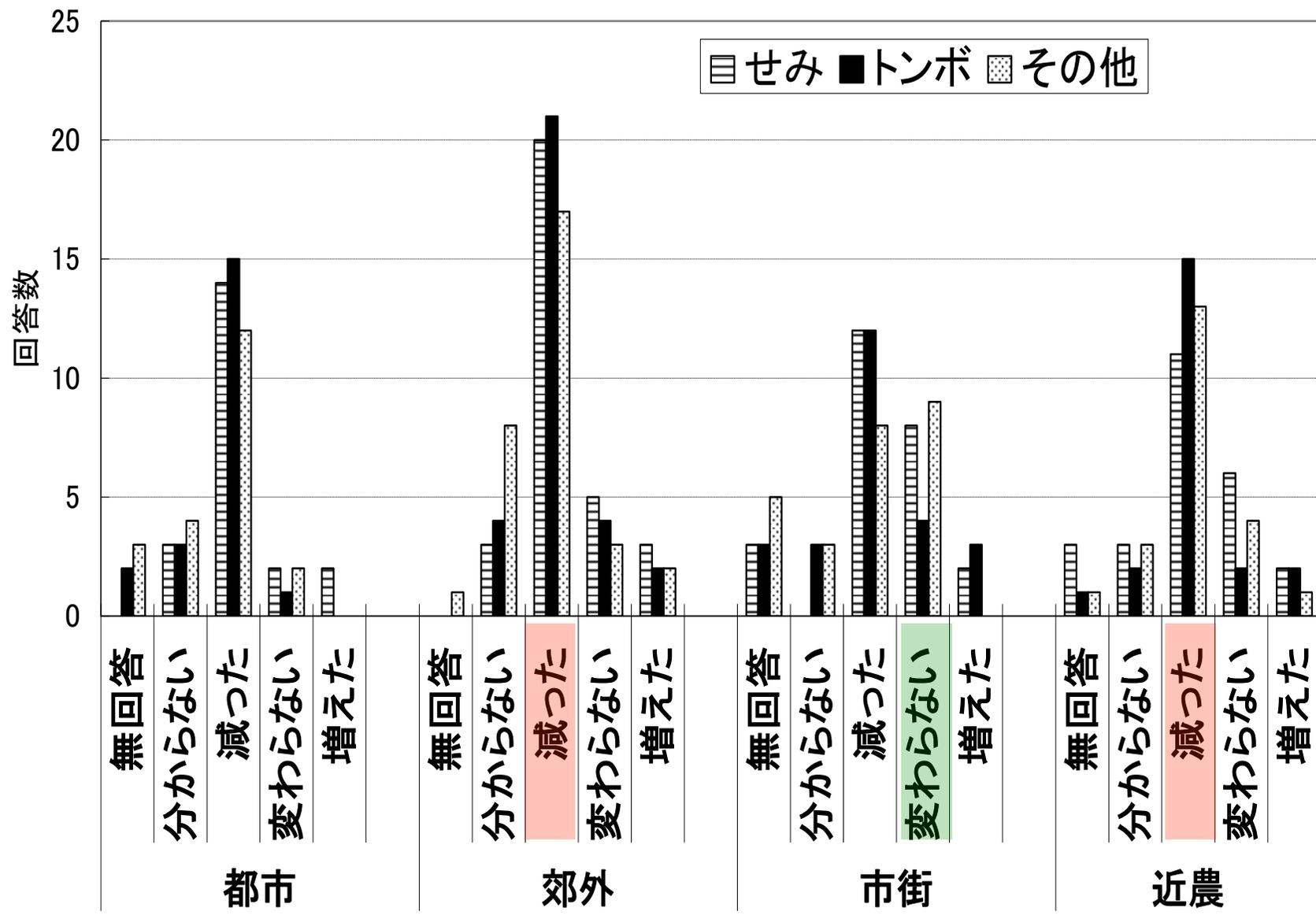
## 『生き物や自転車による健康環境調査』

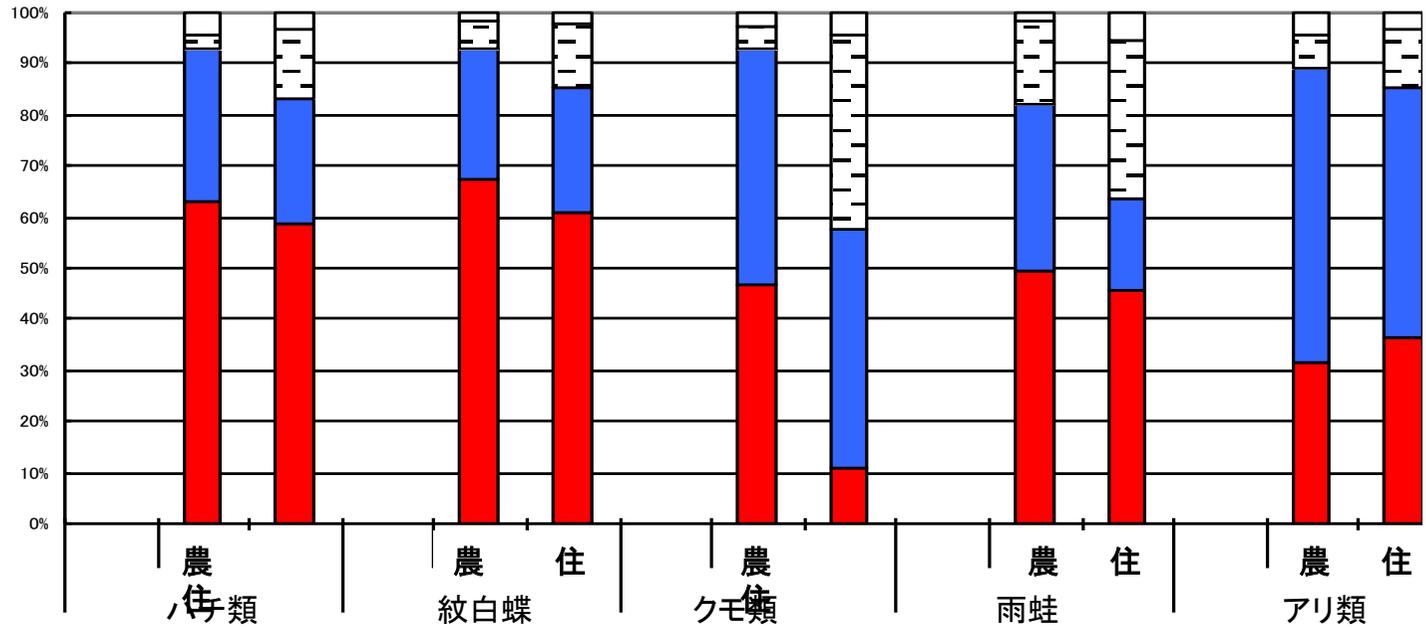
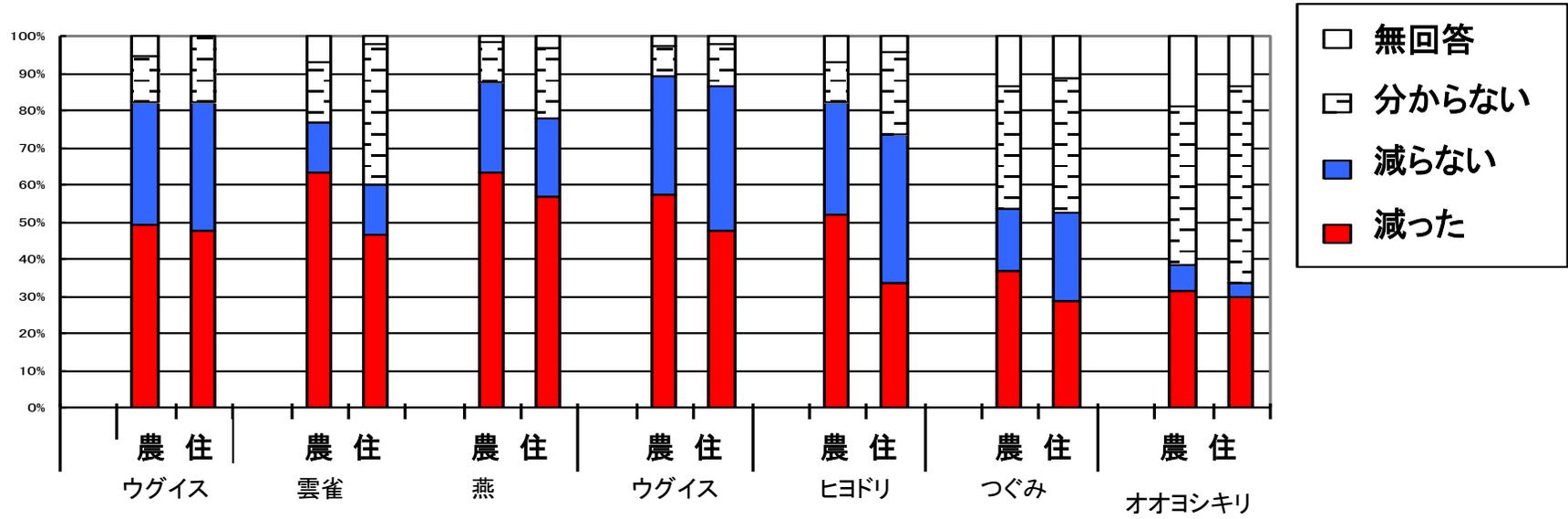
『私たちの生きている地域の地図作りの会』身近な生き物地図作り部会

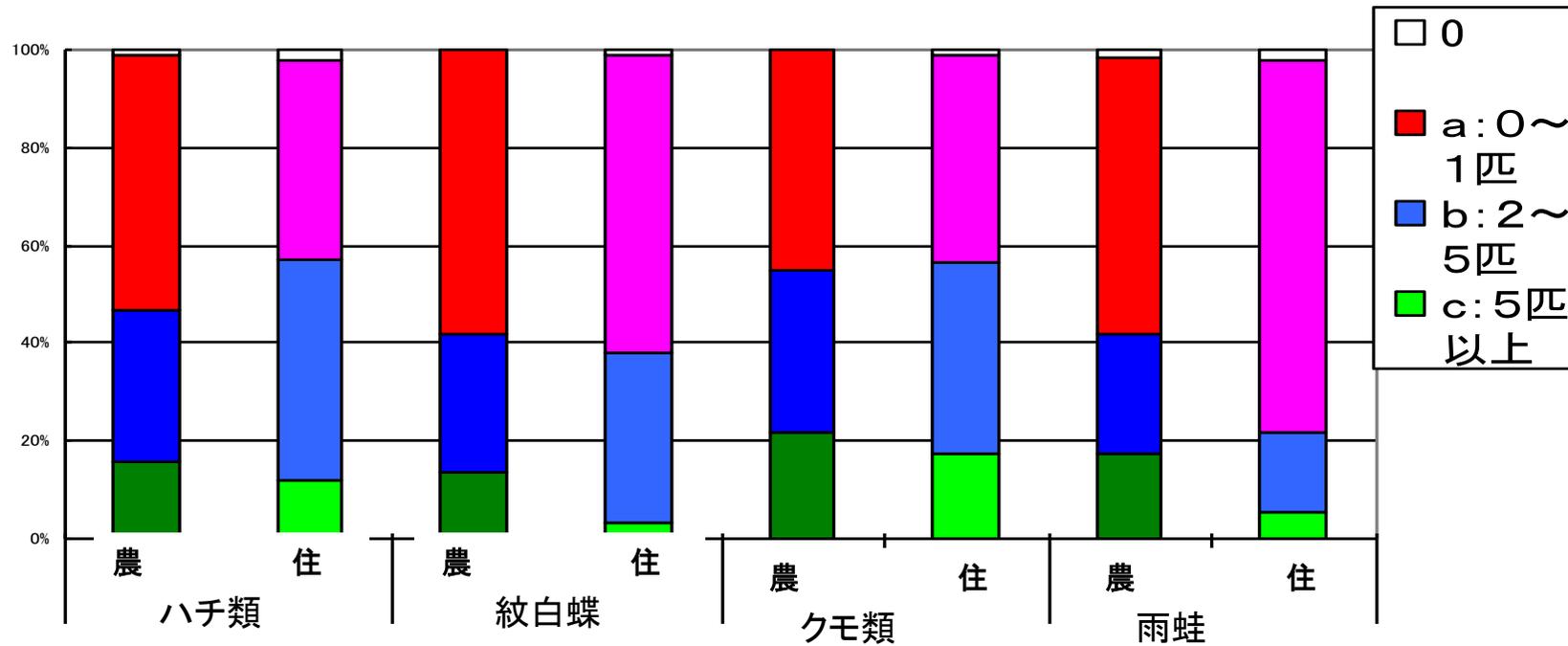
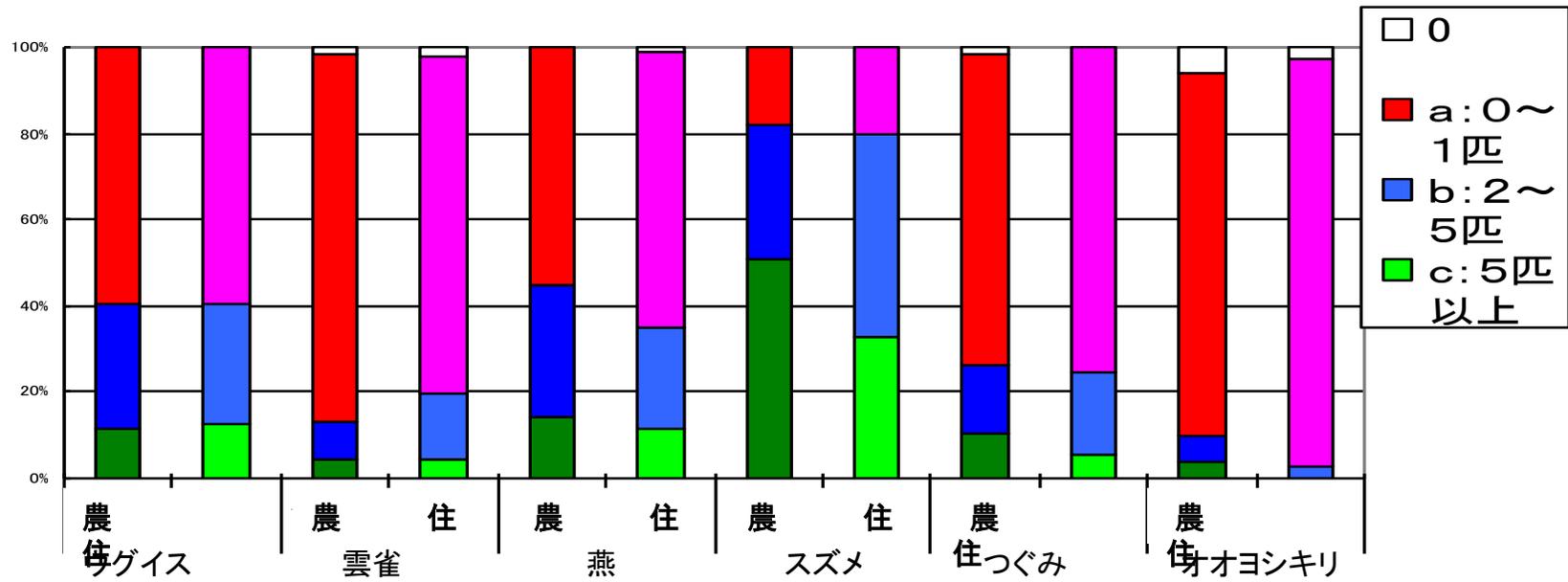
- a) アンケート
- b) 観察会
- c) セミナー
- d) 自転車道調査

(茨城県つくば市中心、茨城・千葉・東京・神奈川・群馬など関東各府県)

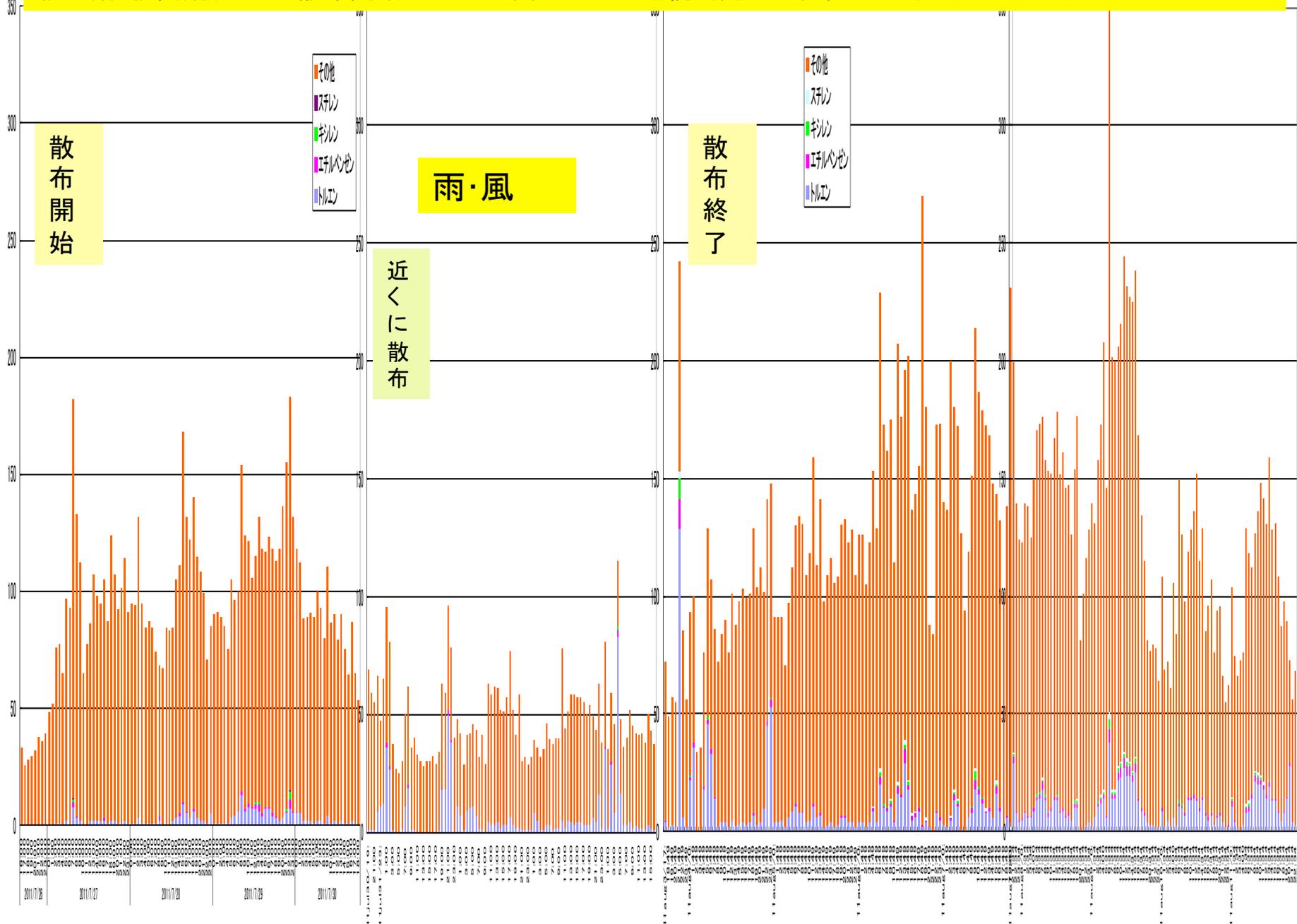
VOC研、CS支援センター、緑の家学校、化学物質市民研究会、アース  
デイつくば、埼玉西部の土と水と空気を守る会などの協力

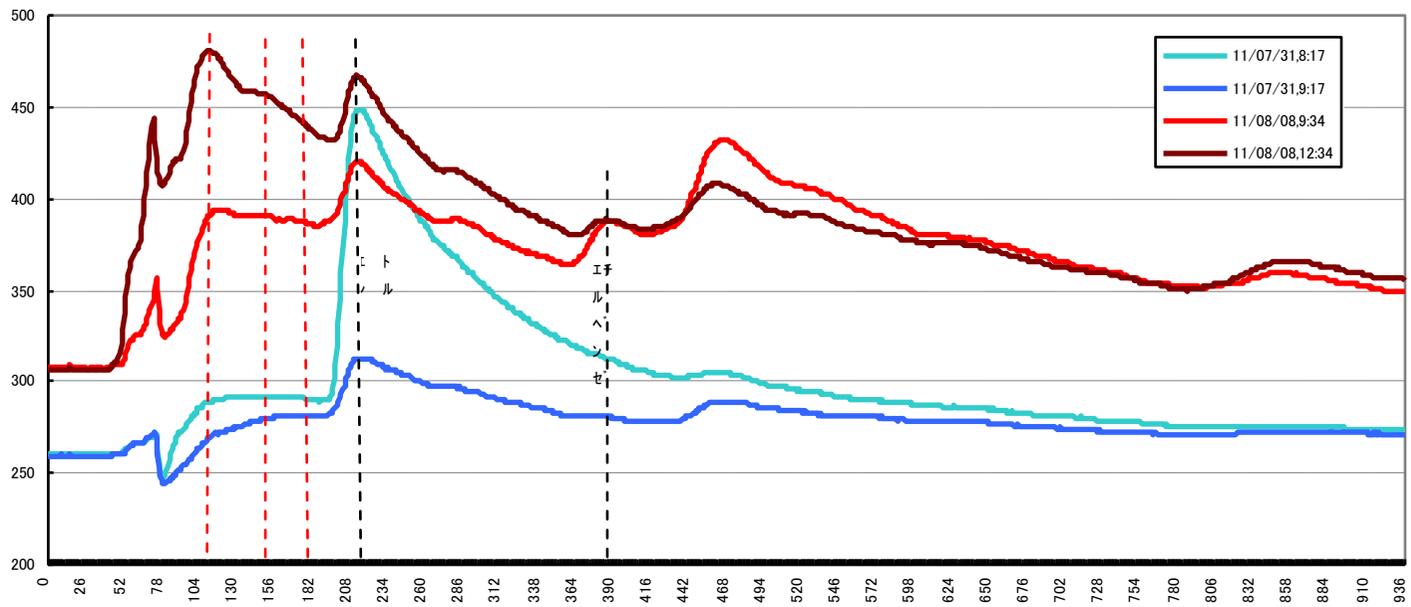
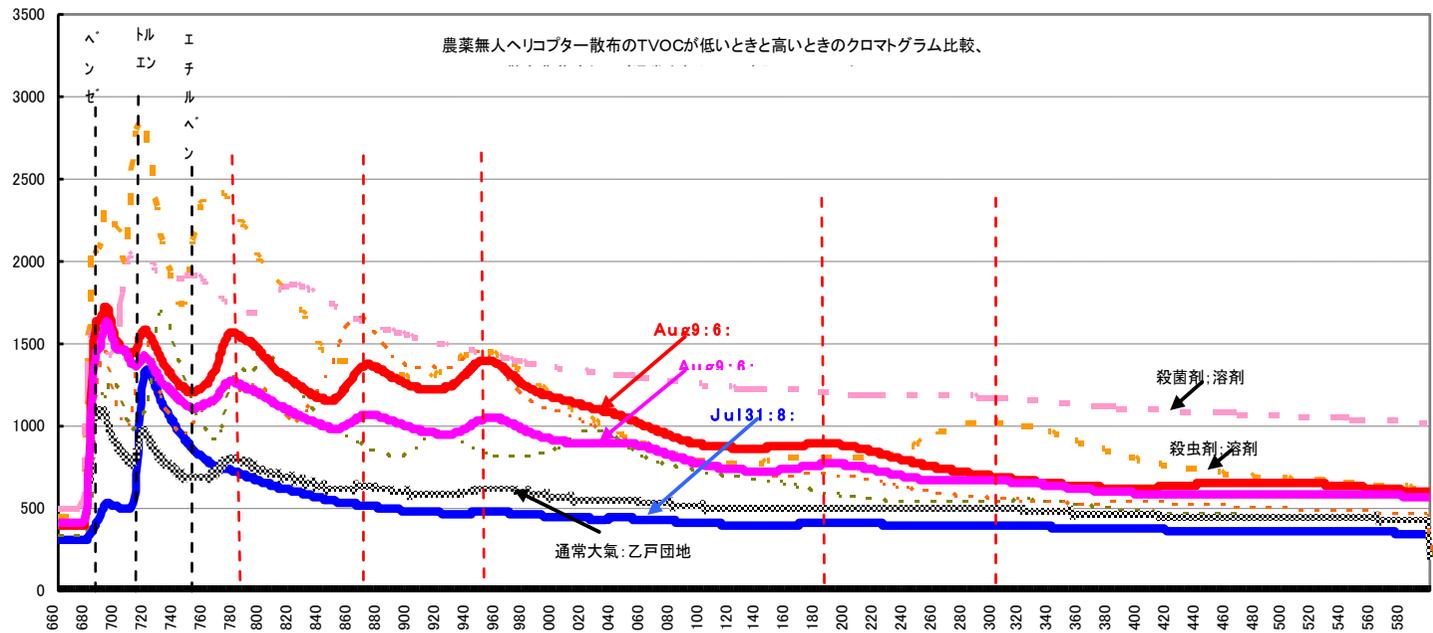


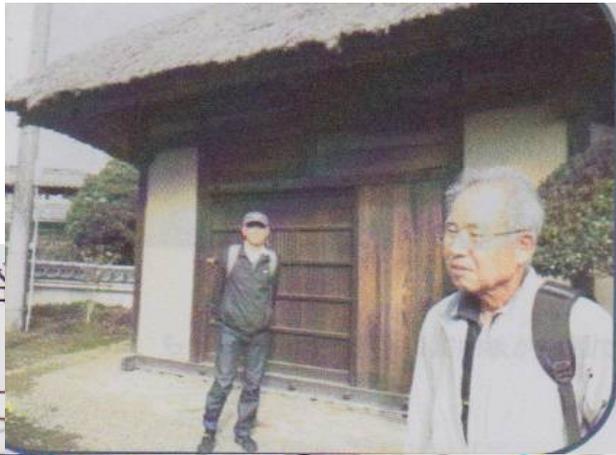




殺虫剤・殺菌剤ラジコン散布開始から17日間のTVOC連続測定396回, 2011年7月26日~8月11日







名

整備された工業団地内の道路  
は安全、快適(写真①)

根っこが歩道を断裂し危険  
(写真④)

緩やかな起伏と田園  
風景が続く(写真②)

からくり伊賀七で有名  
な五角堂(写真③)

